

# 午後のティーサロン

後援：調布エフエム放送

～音楽&映画への語らい～

( 第 43 回 )



## ヨーロッパ映画の旅 ～“音楽の都”ウィーン～

ヨーロッパに君臨したハプスブルグ家のもとで華やかな貴族文化が栄えた帝都ウィーン。

モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス等々多くの作曲家が活躍した“音楽の都”ウィーン。

ウィーンはまた数多くの映画の舞台にもなりました。王宮ホーフブルグやウィーンの森のワイヤリングは『うたかたの恋』で、『会議は踊る』の舞台はシェーンブルン宮殿、『野ばら』のドナウ川、『第三の男』のプラター公園の大観覧車や中央墓地の並木道など思い浮かんでいきます。

さあ、映画の中でのウィーンへ旅してみましよう。

【お茶・資料代として300円お願いします】

日時：平成22年10月10日(日)  
午後1時30分～4時

会場：たづくり 10階 1002 学習室  
【当日先着50人】

問い合わせ先：谷 080-1038-2050

主催：NPO 法人 調布まちづくりの会





## ～音楽と映画の語らいへのお誘い～

過ぎし日々、忘れてしまった時をもう一度再現してくれるものに映画や音楽があります。楽しかったこと、辛かったことなど、人それぞれにいろいろな思い出があると思います。

あの時代にはやったメロディーの数々、あの映画のあのシーンなどなど、このおしゃべりサロンは、ビデオによる映画を観ながら、また音楽を聴きながら、午後のひとときを楽しい語らいの場にしたいと思います。興味のある方は、是非、お立ち寄りください。

### ☆ウィーンを舞台にした主な映画

「会議は踊る」 31 米 ナポレオン失脚後のヨーロッパを議したウィーン会議を時代背景にロシア皇帝とウィーンの街娘との夢のような逢瀬を描いたオペレッタ映画。

「たそがれの維納」 34 塊 渋く苦い大人のロマンティズムを香り高く描いたハイソサエティ・ドラマの古典的名作。

「うたかたの恋」 36 仏 オーストリア帝国の皇太子ドルフと男爵令嬢との心中事件

「グレート・ワルツ」 38 米 名匠ジュリアン・デュヴィエがヨハン・シュトラウスの生涯を描いた映画

「ウィーンの森の物語」 63米 ワルツ王ヨハン・シュトラウス一世と息子たちの確執を物語の軸にして描いた音楽映画

「恋人までの距離」95 米 ヨーロッパの長距離列車の中で出会い、意気投合したアメリカ人学生とフランス人女学生が夜明けまでウィーンの街を歩き廻るラブストーリー。

### ☆「午後のティーサロン」・今後の予定と今までの内容

第44回：12月12日(日)：「子供の世界～クリスマス～」

今までは、

第28回：4月13日：映画でクラシック ～ピアノの詩人ショパン～

第29回：6月8日：三人の尼僧の物語 ～バグマン、カー、ヘプバーン～

第30回：8月10日：ルノワール／二人の巨匠 ～父の絵画と息子の映画～

第31回：10月12日：映画の中で奏でられた世界の民謡

第32回：12月7日：クリスマス映画と音楽の数々

第33回：2月15日：映画の旅 ～オードリーの“パリ”～

第34回：4月19日：映画でクラシック ～アメリカ交響楽／ジョージ・ガーシュイン～

第35回：6月7日：画家たちの肖像～ロートレック、ゴッホ、モジリアニ～

第36回：8月9日：Mr. アメリカンメロディ～コール・ポーター讃歌

第37回：10月18日：映画にみる老年のかたち

第38回：12月20日：子供の世界～少年合唱団の天使たち

第39回：2月14日：動物との心のふれあい

第40回：4月11日：映画でクラシック～“音の魔術師”ラフマニノフ

第41回：6月12日：サガン～悲しみよ こんにちは

第42回：8月8日：フレンチ・ミュージカル

### ☆「午後のティーサロン」の開催案内チラシは、

文化会館たづくり1階、各図書館、3公民館、総合福祉センター、社会福祉協議会、各地域福祉センター、各児童館・学童クラブ、武者小路実篤記念館、郷土博物館、生涯学習情報コーナー、総合体育館、市民活動支援センターなどに置いてあります。

主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

〒182-0023 調布市染地3-1-19 ハ-3-510 TEL&FAX:042-488-4022

E-mail:mail@machikai.org ホームページ:http://www.machikai.org/

